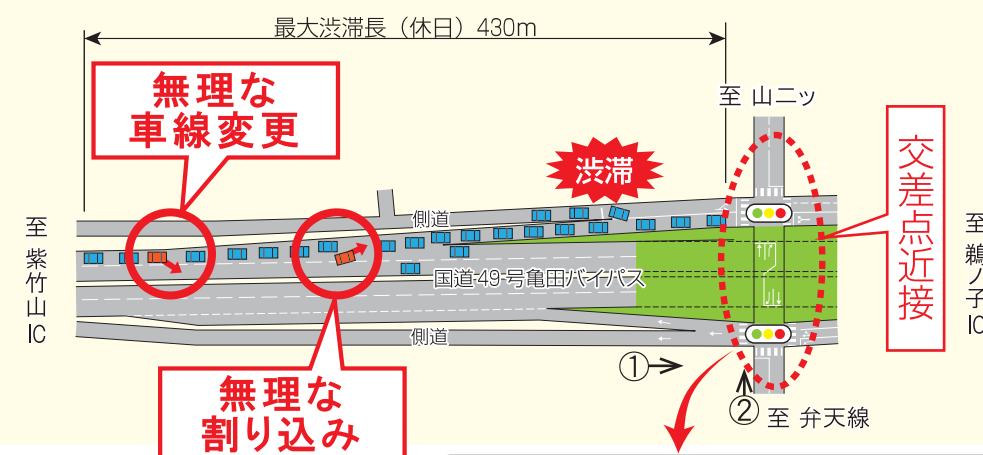


計画の意義

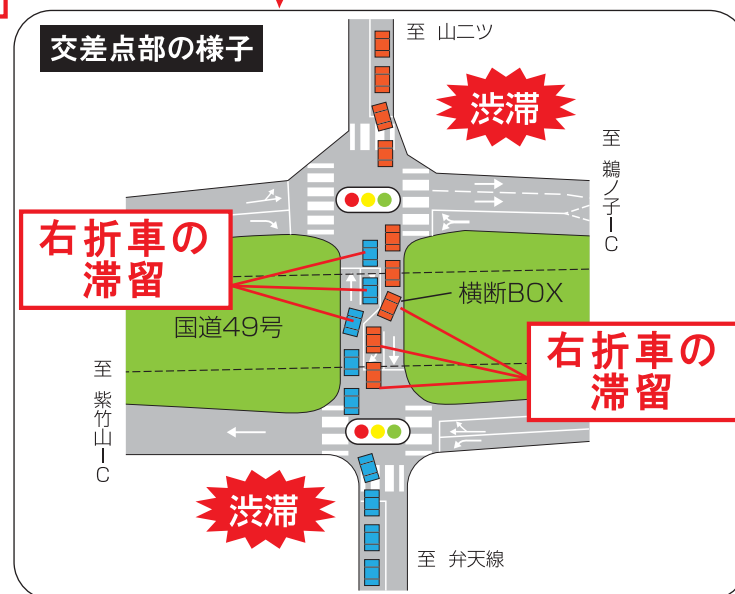
国道49号亀田バイパスと新潟市道嘉瀬蔵岡線が交差する姥ヶ山ICは、近年、大型商業施設やスポーツ施設、病院など多様な施設が立地され交通量が多く、また、市道交差点が近接しているため、慢性的な交通渋滞が発生しています。このため、交差点の渋滞が国道本線まで影響し、無理な車線変更・割り込みによる交通事故が多発している状況です。姥ヶ山ICの改良によりこれらの問題を解消し、交通事故を削減します。



①姥ヶ山ICの渋滞により通行できない救急車(下り線オフランプ)



②横断ボックス内の歩道幅は両側ともに1.0m

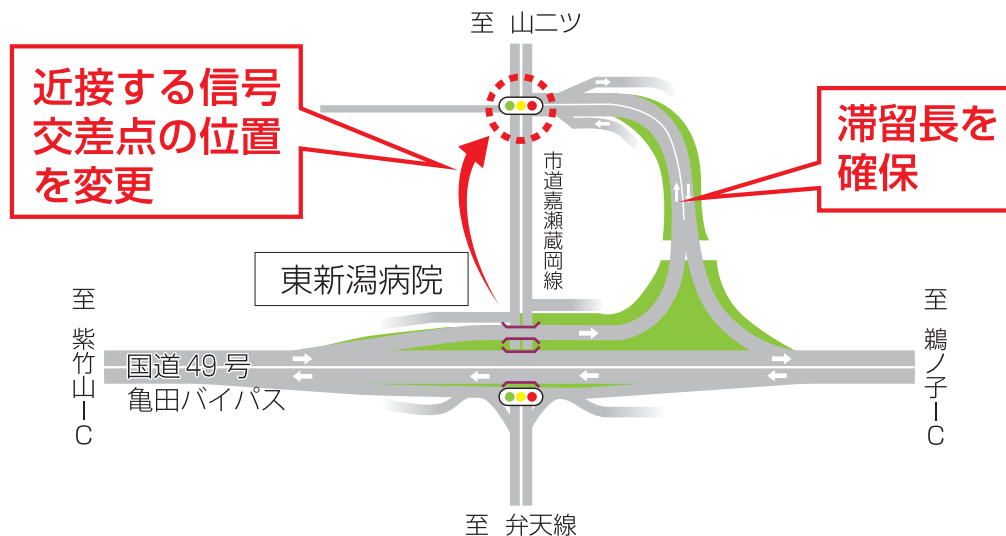


事業の概要

路線名 : 国道49号亀田バイパス(姥ヶ山IC)
 箇所 : 新潟市中央区姥ヶ山
 事業内容 : 交差点改良(交通事故重点対策事業)
 延長 : 0.7 km
 構造規格 : 第3種第1級
 設計速度 : 80 km/h(国道本線)、40 km/h(ランプ)

事業経緯 : 平成21年度着手
 平成21年度用地着手
 平成23年1月4日都市計画決定
 平成23年度工事着手

整備効果



その1 国道の通行がスムーズになります

国道から市道への滞留長を設けることにより、交差点の渋滞が国道本線までつながらなくなり、国道本線が円滑に通行できます。



▲姥ヶ山ICの本線まで続く渋滞(上り線本線)

その2 交差点の混雑を解消します

近接する市道交差点の位置を変更し、姥ヶ山IC周辺の交通混雑の解消を図ります。



▲休日における専線交錯状況

その3 歩行者の安全性が向上します

本事業と合わせて、市道嘉瀬蔵岡線を4車線化することにより、横断市道ボックス内の歩道幅員不足を解消し、歩行者の安全性を向上します。



▲幅が狭く、すれ違い困難な歩道(横断ボックス内部)

お問い合わせ

国土交通省 北陸地方整備局
新潟国道事務所

〒950-0912 新潟市中央区南笹口2-1-65
 TEL: 025-244-2159 FAX: 025-246-7763
 URL: <http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/> [にいく](#) [検索](#)

平成30年3月 作成



国土交通省 北陸地方整備局
新潟国道事務所

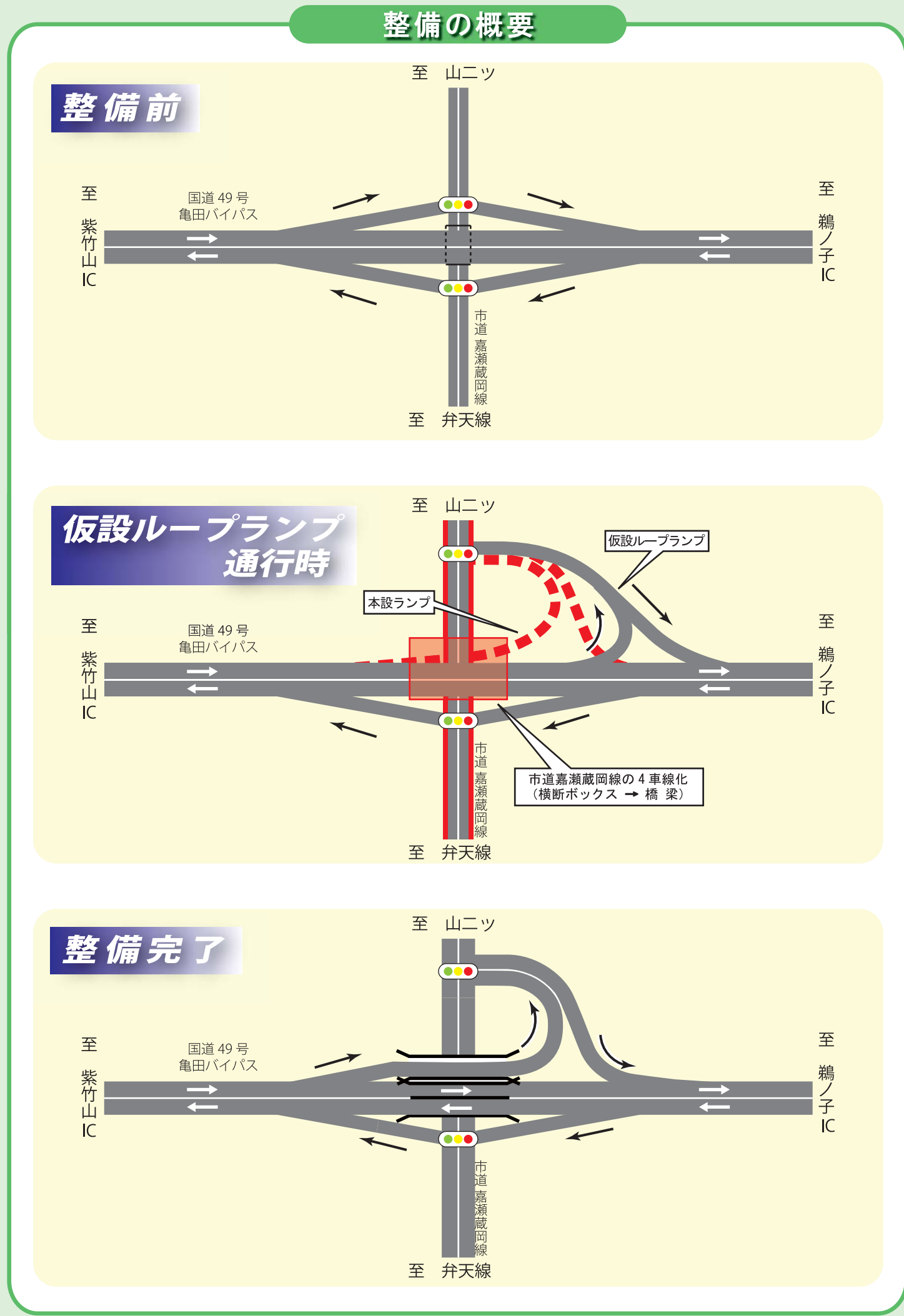
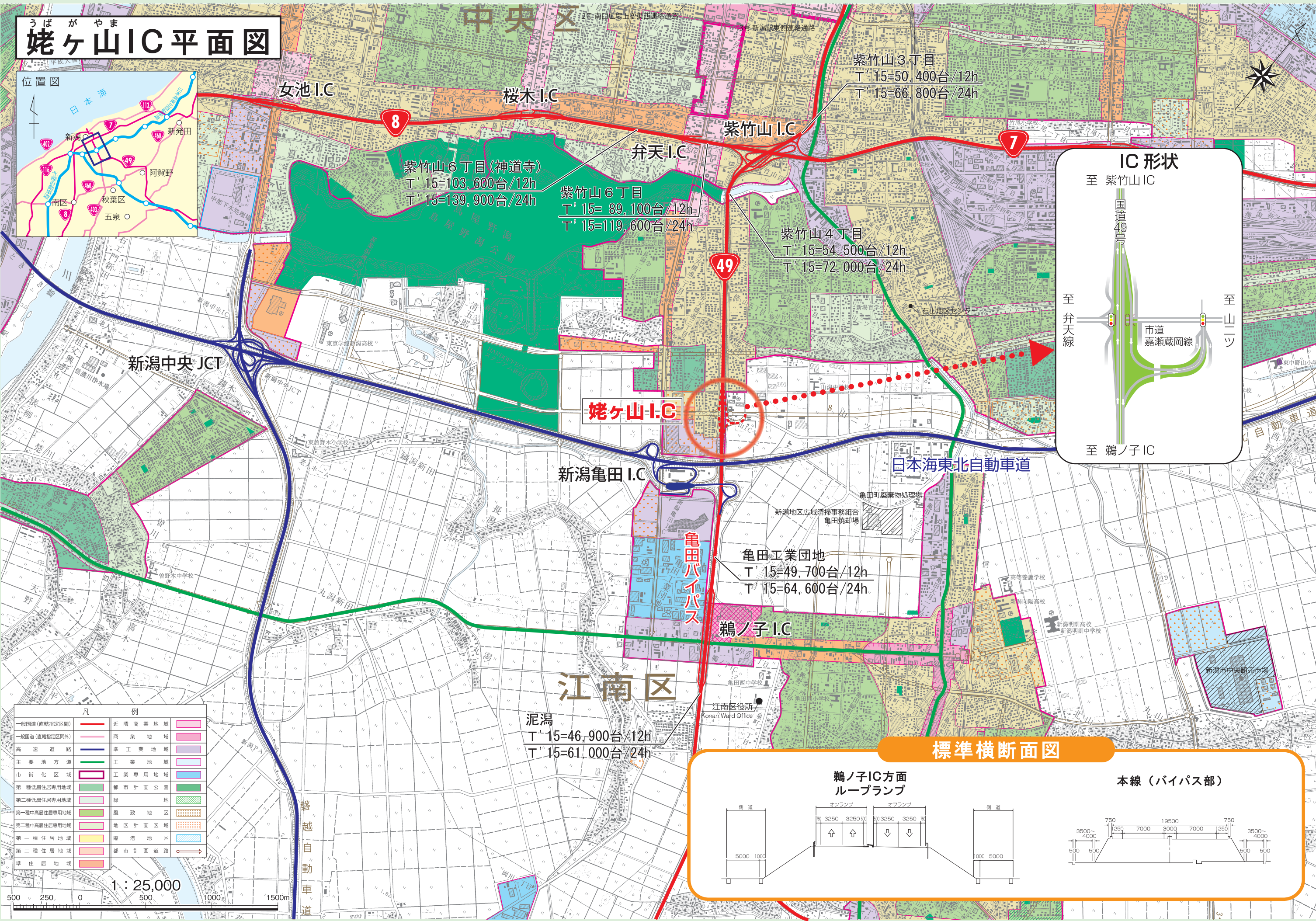


一般国道49号

姥ヶ山事故対策

うばがやまじこたいさく





この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 平26情複、第310号)